

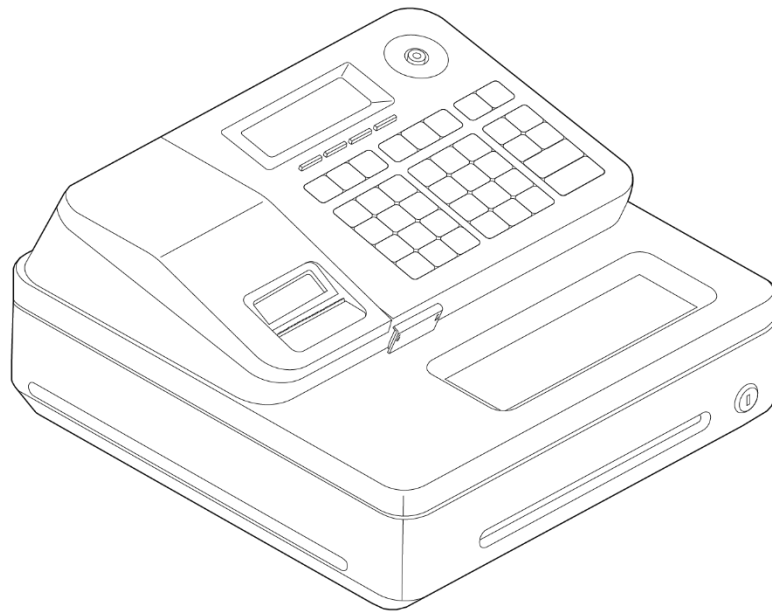
CASIO®

ユーザーズマニュアル

SR-S200

QR決済端末連動

StarPay端末 (SUNMI V2Pro)



目次

はじめに	2
あらかじめご承知いただきたいこと.....	2
決済連動機能の導入メリット	3
お使いになる前に.....	3
注意・制約事項.....	4
使い方	5
毎日の営業開始前に行うこと.....	5
売上処理をする	6
混在する支払方法で売上処理をする	12
返品（取消）処理をする.....	13
決済連動処理を中断する.....	17
他の決済端末の売上処理をする.....	21
点検・精算レポートの印字.....	22
決済端末の処理は成功したが、レジでエラーが発生した場合	23
設定の仕方	25
決済連動機能をオフにする	25
決済連動機能をオンにする.....	25
アプリ（CASIO CASHLESS LINK）について	26
メイン画面（決済開始画面）	26
設定画面.....	27
アプリ（CASIO ECR+）の注意事項	28
制約事項.....	28
対応方法.....	28
エラーについて	29
お問い合わせ先	31

はじめに

このたびは、電子レジスターSR-S200をご採用いただきまして誠にありがとうございます。本書では、電子レジスターSR-S200とStarPay端末(SUNMI V2Pro)の連動機能について説明します。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- 本書および本製品の使用、故障・修理などによりデータが消えたり、変化に起因して生じた損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、特に記載のない限り、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は万全を期して作成致しましたが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品と異なることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- StarPay端末（SUNMI V2Pro 以下、決済端末と記載）およびStarPay（アプリケーション）は、株式会社ネットスターズが販売する商品です。決済端末およびStarPayの詳細は、株式会社ネットスターズが提供するユーザーガイドをご参照ください。
- 決済端末をご利用いただくには、株式会社ネットスターズへのお申込みが必要です。
- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc., U.S.Aの登録商標であり、カシオ計算機はライセンスを取得しています。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- d払い®は株式会社 NTTドコモの登録商標です。
- PayPayは、PayPay株式会社の登録商標です。
- Android™は、Google LLC の商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

決済連動機能の導入メリット

レジと決済端末の連動により、レジの登録金額（合計金額）が自動的に決済端末に連携され、決済端末側で決済金額の手入力（金額の二度打ち）が不要となります。

決済端末での金額入力が不要になるため、決済端末の操作が簡略化され、金額の入力ミスも防止できます。

お使いになる前に

決済端末連動の機能をご利用いただくには、あらかじめ以下の設定を行なっておく必要があります。

- レジのバージョンアップ（ご購入いただいたレジのバージョンによっては不要です）
- レジと決済端末のBluetooth®接続（ペアリング）設定
- レジの決済連動機能の有効化

ご利用前に、『セットアップ手順書 SR-S200 QR決済端末連動』を参照して、上記の設定を行なって下さい。

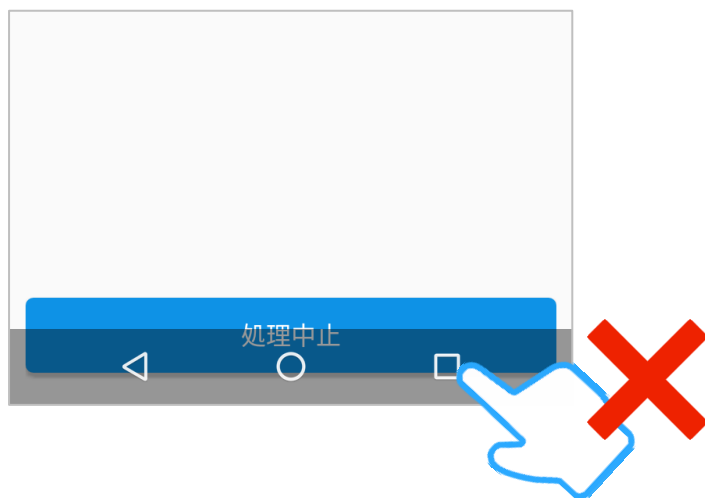
注意・制約事項

決済連動機能を使用する場合の、注意・制約事項について説明します。

- レジと決済端末は1対1で使用します。1台の決済端末に、複数のレジを連動させることはできません。
- 決済端末と連動できるのは、通常の売上処理のみです。返品（取消）処理は連動できません。返品（取消）操作の詳細は<返品（取消）処理をする>をご参照ください。

 参照 13ページ

- 決済端末でアプリが処理中のときに、（非表示になっている）Androidのナビゲーションボタンを表示させ、アプリを「閉じる」操作を行わないでください。決済の連動処理中に、Androidのナビゲーションボタンからアプリを「閉じる」と、レジが最大3分程度、操作不能となる場合があります。決済端末のアプリ操作は、必ずアプリ上に配置されたボタンで行なってください（決済開始画面など、アプリ画面に最初からAndroidのナビゲーションボタンが表示されている場合は、操作を行っても問題ありません）。



- 決済端末で決済処理が成功したにも関わらず、処理結果を決済端末からレジに送信する際に何らかの障害が発生し、レジ側ではエラーと判定されてしまうケースが可能性としては考えられます。決済端末で決済は完了（成功）しているため、再度レジで連動処理を実行すると、決済端末で同一の取引を重複して処理することになります。そのため、このようなケースが発生した場合、決済端末と連動しない方法でレジの取引を完了させる必要があります。操作の詳細は<決済端末の処理は成功したが、レジでエラーが発生した場合>をご参照ください。

 参照 23ページ

使い方

決済端末連動の基本的な操作方法を説明します。

毎日の営業開始前に行うこと

営業開始前に、決済端末でアプリ「CASIO Cashless Link」を起動し、「決済開始」の画面を表示させてください。

あらかじめアプリを起動しておくことで、お客様がQR決済でお支払いの際にスムーズに操作できます。



決済端末の画面に何も表示されていない場合は（決済端末がスリープしている場合は）、端末本体の左サイドにある電源ボタンを押し、画面を表示させてから操作してください。

売上処理をする

商品 1 つをQR決済でお買い上げになったときの例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 1,200	1	部門1	なし (QR決済)



ポイント

ここで説明する操作方法は、「d払い」「PayPay」などの決済種別を問わず共通です。

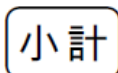
1. レジのモードスイッチの位置を、「登録」にします。



2. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



3. 「小計」キーを押します。



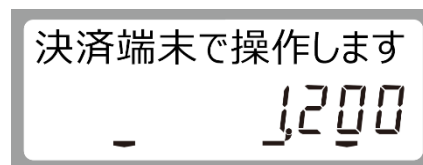
4. 「信」キーを押します。

決済の連動処理が開始されます。



5. ここから決済端末側の操作に移ります。

レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



6. 決済端末側で、アプリ「Cashless Link」の「決済開始」をタッチします。



ポイント

決済端末の画面に何も表示されていない場合は（決済端末がスリープしている場合は）、端末本体の左サイドにある電源ボタンを押し、画面を表示させてから操作してください。



ポイント

レジで「信」キーを押す前に、誤って先に決済端末側の「決済開始」をタッチし、その後にレジの「信」キーを押した場合、正常に連動処理されません。決済端末側は10秒程度でエラー表示されますが、レジ側は一定時間、待機状態が継続します。レジの処理を中断するには、「強制解除」キーを2回、連続して押してください。処理の中断については<決済連動処理を中断する>も合わせてご確認ください。

参照  17ページ

ここからは、ネットスターズが提供する StarPay アプリの操作説明です。本書では、StarPay アプリの一般的な操作例を示します。StarPay アプリの詳細やご不明点につきましては、ネットスターズが提供する決済端末のユーザーガイドをご参照いただくか、ネットスターズ ヘルプデスクにお問い合わせください。

7. StarPay アプリが起動します。

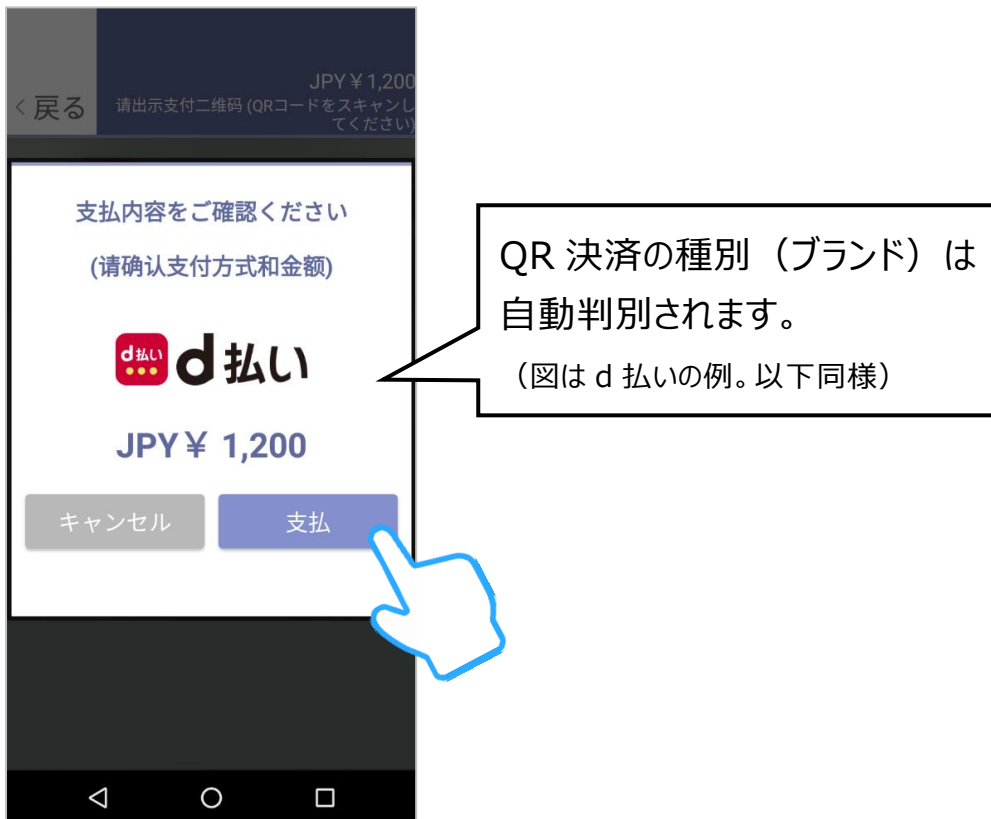
「スキャン」をタッチすると、QRコードの読み取り画面が表示されます。



8. 決済端末背面のカメラで、お客様の QR コードを読み取ります。



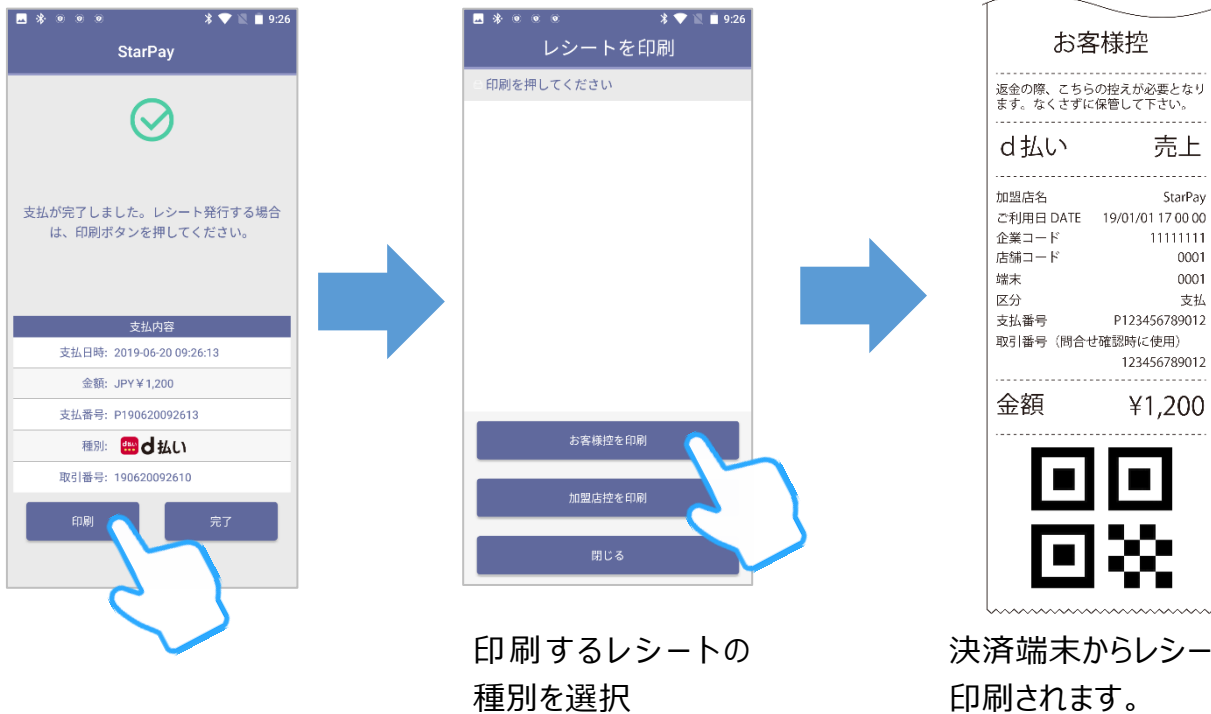
9. 決済内容をご確認の上、「支払」をタッチします。



10. 決済処理の結果を確認する画面が表示されます。



レシート（お客様控え・加盟店控え）を印刷する場合は、「印刷」をタッチします。



11. StarPay アプリで決済処理が完了したら、必ず「完了」をタッチし、決済開始の画面に戻ったことを確認します。





ポイント

StarPayアプリで「完了」をタッチすることで、処理結果が決済端末からレジに連携され、連動処理が最終的に完了します。StarPayアプリで「完了」をタッチしないと、レジ側で連動処理が完了しないため、レジで次の登録操作ができません。



ポイント

StarPayアプリで「完了」をタッチし忘れて、一定時間（数分程度）経過した場合、レジは小計後の状態に戻ります。決済端末で決済が完了（成功）している場合は、再度レジで連動処理を実行すると、同一の取引を重複して処理することになるため、決済端末と連動しない方法でレジの取引を完了させる必要があります。ケースとしては**＜決済端末の処理は成功したが、レジでエラーが発生した場合＞**と同様です。こちらの対応方法をご参照ください。

 **23ページ**

12. レジからレシートが印刷され、売上処理は終了です。

- レジのレシート印刷機能がオフの場合、レシートは印刷されません。

レシート印字サンプル

2019-10-25	12 : 03	
		000124
部門 01		¥1,200
対象計	10.0%	¥1,200
内税		¥89
キャッシュレス		¥1,200
支払 番号		P000123456789

「クレジット」「QR 決済」など、レジの設定により印字される名称が異なります。
名称は設定で変更できます。

混在する支払方法で売上処理をする

合計金額の一部を現金や券で、残額をQR決済で登録する（締める）ことも可能です。その場合、QR決済は一番最後に操作して下さい。

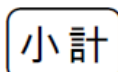
商品1つを現金とQR決済でお買い上げになったときの例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 1,480	1	部門1	現金 ¥ 480 QR決済 残高 (¥ 1,000)

1. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



2. 「小計」キーを押します。




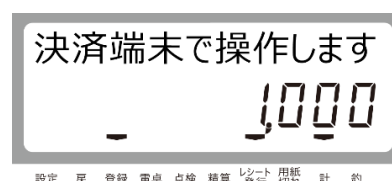
3. 先に現金の預かり金額を入力し、「現/預」キーを押します。



4. 最後に、「信」キーを押します。



5. ここから、決済端末側の操作に移ります。
以降の操作方法は、売上処理 6.~12.
(参照  7~11 ページ) と同じです。



返品（取消）処理をする

返品（取消）の場合は、レジと決済端末は連動しません（双方の通信は発生しません）。レジ、決済端末それぞれ単独で処理を行ないます。

QR決済でお買い上げになった商品1つを返品されるとき例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 1,200	1	部門1	なし（QR決済）

決済端末での返品処理

1. 決済端末側で、アプリ「Cashless Link」の①「返品・照会処理」をタッチします。StarPayアプリの画面が表示されたら②「返金」をタッチします。



ここからは、ネットスターズが提供する StarPay アプリの操作説明です。本書では、StarPay アプリの一般的な操作例を示します。StarPay アプリの詳細やご不明点につきましては、ネットスターズが提供する決済端末のユーザーガイドをご参照いただくか、ネットスターズ ヘルプデスクにお問い合わせください。

2. 「読み込む」をタッチし、お客様がお持ちになった「お客様控え」レシートの QR コードを、決済端末背面のカメラで読み取ります。



3. 内容をご確認の上、「返金」をタッチします。



4. 返金金額を入力し、「確定」をタッチします。

返品処理が実行され、処理結果を確認する画面が表示されます。




「印刷」をタッチすると、返品レシートを決済端末から印刷できます。

5. 確認が終わったら、①「完了」をタッチします。次に、②「閉じる」をタッチして、決済開始画面に戻ります。



以上で、決済端末での返品処理は終了です。
次に、レジでの返品処理を説明します。

レジでの返品処理

1. オーナーキー（）を使って、モードスイッチの位置を「戻」にします。



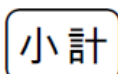
設定 戻 登録 電卓 点検 精算 レシート発行 用紙切れ 計 釣

2. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



設定 戻 登録 電卓 点検 精算 レシート発行 用紙切れ 計 釣

3. 「小計」キーを押します。




設定 戻 登録 電卓 点検 精算 レシート発行 用紙切れ 計 釣

4. 「信」キーを押します。レシートが印刷され、返品処理は終了です。




- モードスイッチが「戻」のときは、「信」キーを押しても決済端末と連動しません。
- レジのレシート印刷機能がオフの場合、レシートは印刷されません。

5. モードスイッチの位置を「登録」にして、オペレーターキー（）に差し替えます。

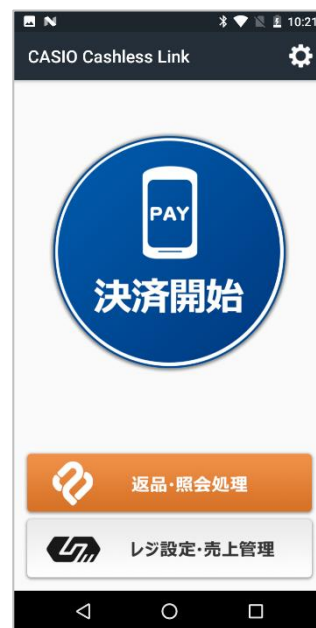
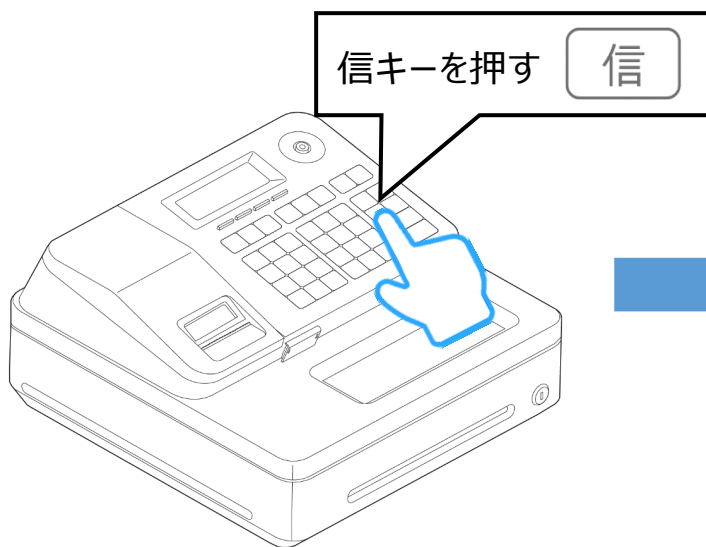


以上で、レジでの返品処理は終了です。

決済連動処理を中断する

<売上処理をする>の手順9. (参照  9ページ) で「支払」をタッチする前であれば、決済の連動処理を中断できます。
中断するタイミングによって、操作方法が異なります。

レジで「信」キーを押した後～決済端末で「決済開始」をタッチするまで

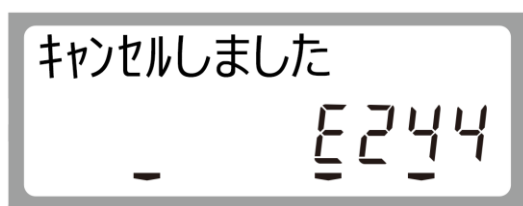


まだ「決済開始」はタッチしていない状態

1. レジで「強制解除」キーを2回、連続して押します。



2. レジに下図のメッセージが表示され、小計後の状態に戻ります。



設定 戻 登録 電卓 点検 精算 レシート発行 用紙切札 計 約

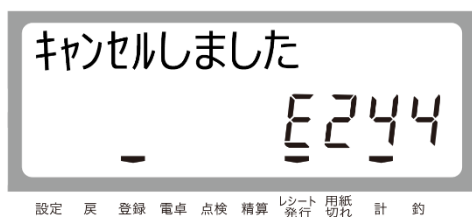
決済端末で「決済開始」をタッチ～StarPay アプリが起動するまで



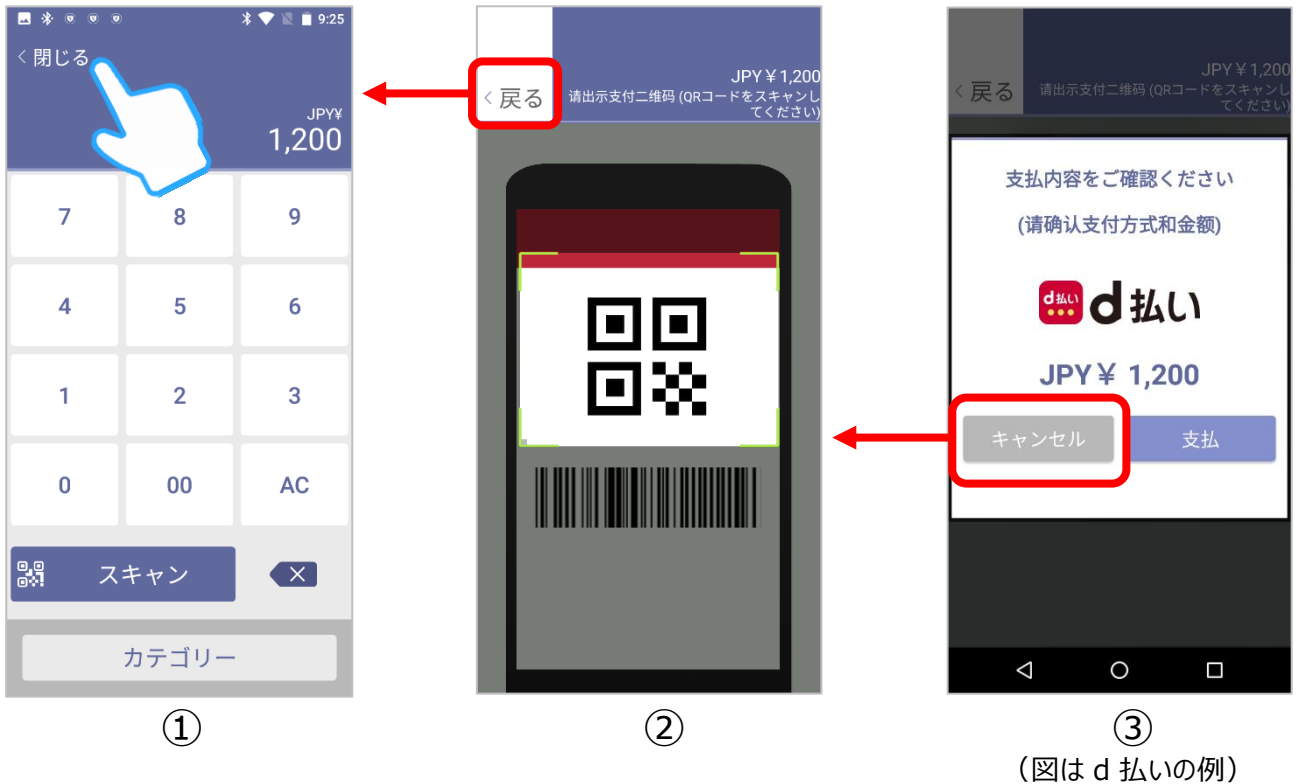
1. ①「処理中止」をタッチすると、「決済処理を中止しました」と表示されます。②「戻る」をタッチして、決済開始画面に戻ります。



2. レジに下図のメッセージが表示され、レジは小計後の状態に戻ります。



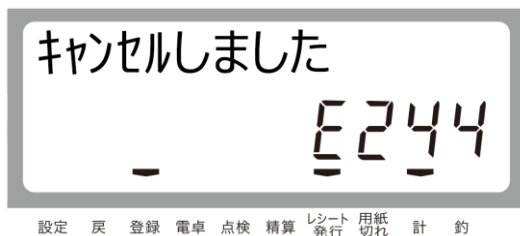
StarPay アプリ起動後～「支払」をタッチするまで



1. ①の金額確認画面で「閉じる」をタッチします。

- ②の画面まで進んでいる場合は、「戻る」をタッチして①の金額確認画面に戻ります。
- ③の画面まで進んでいる場合は、「キャンセル」をタッチして②の画面に戻り、「戻る」をタッチして①の金額確認画面に戻ります。

2. レジに下図のメッセージが表示され、レジは小計後の状態に戻ります。

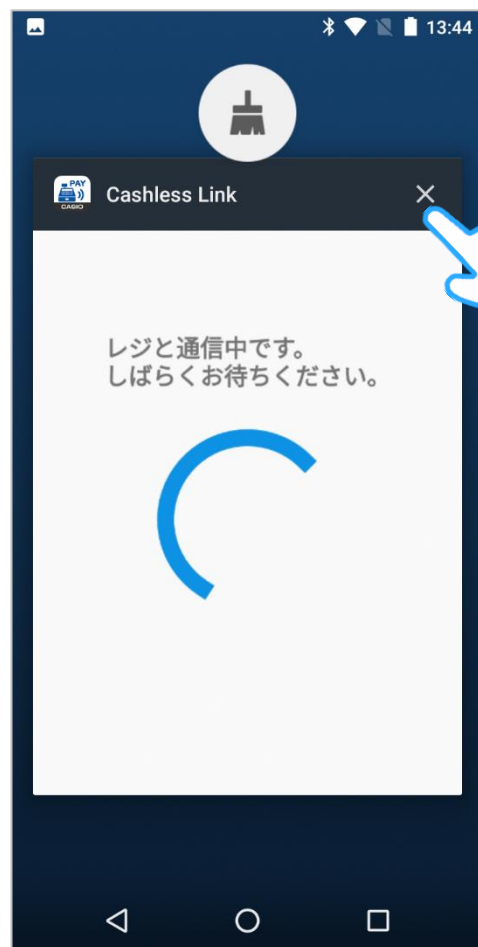
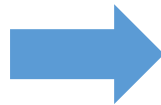




決済の連動処理を中断させるために、決済端末側で（非表示になっている）Androidのナビゲーションボタンを表示させ、アプリを「閉じる」操作を行なわないでください。決済の連動処理中にAndroidのナビゲーションボタンからアプリを「閉じる」と、通信が強制切断され、レジが最大3分程度、操作不能となる場合があります。**決済処理の中断は、必ず先述の方法で（アプリ上に配置されたボタンで）行なってください。**決済開始画面など、アプリ画面に最初からAndroidのナビゲーションボタンが表示されている場合は、ナビゲーションボタンを操作しても問題ありません。



Android のナビゲーションボタンを表示させて、



アプリを「閉じる」操作を行なう

他の決済端末の売上処理をする

StarPay端末の他に、例えば別のクレジット決済端末を単体で（レジと非連動で）お使いの場合、クレジット決済端末で処理した売上は、以下のよう
にレジで登録して（締めて）下さい。

商品1つをクレジットでお買い上げになったときの例で説明します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 5,980	1	部門1	なし（クレジット決済）

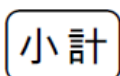
1. モードスイッチの位置を、「登録」にします。



2. 商品の単価を入力し、「部門」キーを押します。



3. 「小計」キーを押します。



4. レジと非連動でお使いの決済端末で、クレジットの決済処理を行ないます。

5. 決済端末の処理が完了したら、レジの操作に戻ります。

「信」キーを押す前に、「部門シフト」キーを押します。




6. 「信」キーを押します。レシートが印刷され、処理は終了です。



- レジのレシート印刷機能がオフの場合、レシートは印刷されません。



StarPay端末との連動機能をご利用中に「信」キーを押すと、StarPay端末に処理が連動されます。「部門シフト」→「信」と操作することで、StarPay端末と連動させずに、レジ単独で信用売り（信用締め）ができます。この操作は、**＜決済端末の処理は成功したが、レジでエラーが発生した場合＞**（ 23ページ）と同じです。

点検・精算レポートの印字

QR決済で売上処理した場合の点検・精算レポートの印字（演算）内容を、以下2つの取引を例に示します。

単価	数量	部門キー	預かり金
¥ 580	1	部門1	なし（QR決済）
¥ 1,000	1	部門2	現金

点検レポート

点検	2019-10-25	14 : 53	
			000100
0000	日計明細	X	

部門 01		1 点	
			¥580
部門 02		1 点	
			¥1,000

総売		2 点	
			¥1,580
純売		2 件	
			¥1,580
現金在高			¥1,000
信在高			¥580
対象計			¥1,580
内税	10.0%		¥144
消費税合計			¥144

現金		1 件	
			¥1,000
キャッシュレス		1 件	
			¥580

精算レポート

精算	2019-10-25	14 : 53	
			000100
0000	日計明細	Z 0001	

部門 01		1 点	
			¥580
部門 02		1 点	
			¥1,000

総売		2 点	
			¥1,580
純売		2 件	
			¥1,580
現金在高			¥1,000
信在高			¥580
対象計			¥1,580
内税	10.0%		¥144
消費税合計			¥144

現金		1 件	
			¥1,000
キャッシュレス		1 件	
			¥580

「クレジット」「QR 決済」など、レジの設定により印字される名称が異なります。名称は設定で変更できます。

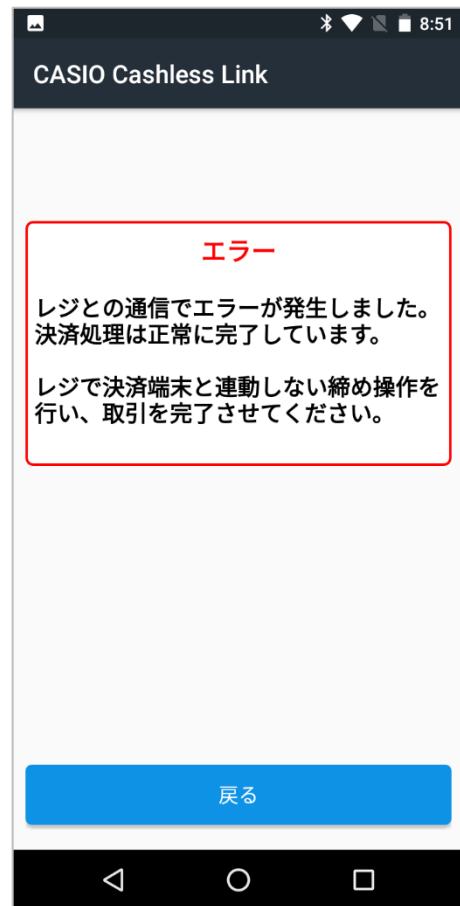
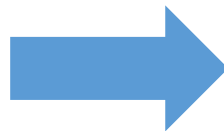
決済端末の処理は成功したが、レジでエラーが発生した場合

決済端末で決済処理が成功したにも関わらず、処理結果を決済端末からレジに送信する際に何らかの障害が発生し、レジ側ではエラーと判定されてしまうケースが可能性としては考えられます。

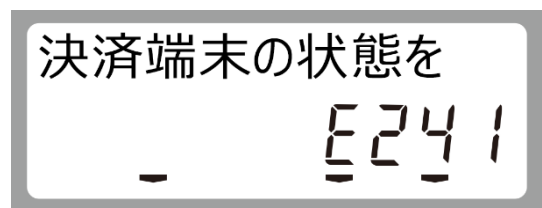
決済端末で決済は完了（成功）しているため、再度レジで連動処理を実行すると、決済端末で同一の取引を重複して処理することになります。そのため、このようなケースが発生した場合、決済端末と連動しない方法でレジの取引を完了させる必要があります。



決済端末側の処理は成功
「完了」をタッチ



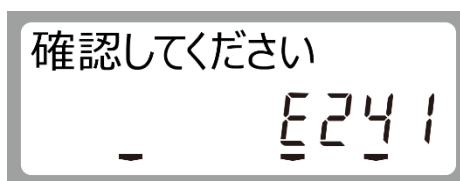
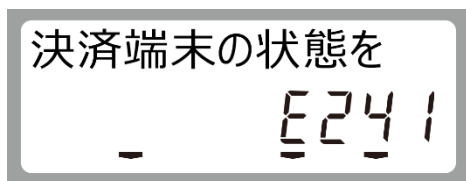
レジへの処理結果の送信で
エラーが発生



レジ側ではエラー表示

決済端末と連動しない登録（締め）方法

レジには以下のエラーが表示され、小計後の状態に戻っています。



1. 「信」キーを押す前に、「部門シフト」キーを押します。




2. 「信」キーを押します。レシートが印刷され、処理は終了です。



- レジのレシート印刷機能がオフの場合、レシートは印刷されません。



「信」キーをそのまま押すと、決済端末に処理が連動されます。


「部門シフト」→「信」と操作することで、決済端末と連動させずに、レジ単独で信用売り（信用締め）ができます。この操作は、**<他の決済端末の売上処理をする>**（ 21ページ）と同じです。

設定の仕方

決済端末連動に関連する設定について説明します。

決済連動機能をオフにする

お使いの決済端末を解約された場合など、レジの決済連動機能をオフにする場合は、レジで以下の設定を行ないます。

1. オーナーキー（）を使って、
モードスイッチの位置を「設定」にします。



2. 下記の順にキー入力します。



決済連動機能をオンにする

レジの決済連動機能をオンにする場合は、レジで以下の設定を行ないます。

1. オーナーキー（）を使って、
モードスイッチの位置を「設定」にします。



2. 下記の順にキー入力します。



アプリ（CASIO Cashless Link）について

決済端末に搭載されているアプリ「CASIO Cashless Link」について説明します。

メイン画面（決済開始画面）



決済開始

決済連動処理を開始します。決済処理を連動できるのは、通常の売上処理のみです。

返品・照会処理

StarPayアプリを起動し、返品（取消）処理や取引の照会を行ないます。返品処理の詳細は<返品（取消）処理をする>をご参照ください。

レジ設定・売上管理

CASIO ECR+を起動します。レジの設定（商品登録、店名スタンプ設定など）や売上管理（売上データの自動集計、各種レポート参照など）が可能です。

設定

アプリのバージョン情報・利用規約の確認、レジとの接続テストを行なえます。

設定画面



レジとの接続テストを実施

ログ情報の確認

アプリのバージョン情報

利用規約を表示

レジ接続 テスト

レジと決済端末のBluetooth®による通信が正常に行なわれるかどうかを確認できます。

ログ情報

レジと決済端末の通信ログを確認できます。保守用メニューのため、通常は使用しません。

バージョン

アプリ「CASIO Cashless Link」のバージョン番号を表示します。

利用規約

アプリの利用規約を確認できます。

アプリ（CASIO ECR+）の注意事項

CASIO ECR+をStarPay端末(SUNMI V2Pro)でご利用いただく際の注意事項について説明します。

制約事項

StarPay端末にインストールされたCASIO ECR+では、以下2つの機能は使用できません。

（StarPay端末にWEBブラウザが搭載されていないため）

- ① ヘルプの参照
- ② ECR+ Premiumの申込みと利用

下記の「対応方法」をご参照の上、ご対応ください。



②

①

対応方法

① ヘルプのご参照について

WEBブラウザの搭載されたスマートフォンなどで、下記のアドレスにアクセスしてご参照ください（右のQRコードからもアクセス可能です）

<https://support.sba.casio.jp/ecrplus/ja/help/>



② ECR+ Premiumのお申込みとご利用について

WEBブラウザの搭載されたスマートフォンに別途CASIO ECR+をインストールしてお申込みいただくか、下記アドレスの「カシオ ブルレジ」サイトにアクセスしてお申込みください（右のQRコードからもアクセス可能です）

<https://web.casio.jp/ecr/ble/ecr-premium.html>



お申込み後は、スマートフォンもしくはPCでご利用ください。

エラーについて

決済端末との連動処理中にエラーが発生すると、レジの画面にエラーメッセージが表示され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻ります。エラーメッセージをクリアする場合は、「C」キーを押します。

レジ（SR-S200）

エラー番号	表示	エラー理由	対応方法
241	決済端末の状態を確認して下さい。	決済端末へのアクセスエラー。何らかの原因により決済端末と通信ができないか、決済端末の状態が異常です。	決済端末の状態を確認してください。決済端末で、Cashless Linkの「決済開始」画面が表示されていることを確認してください。 状況が改善されない場合は、Cashless Linkを終了させた後、レジと決済端末をペアリングし直してください。
242	決済端末エラー	決済端末エラー。決済端末がエラーの応答をしています。	決済端末に表示されているエラー内容を確認してください。
244	キャンセルしました。	決済の連動処理を意図的に中断した場合に表示されるメッセージです。	任意の処理を行なって下さい。決済の連動処理が中断され、レジは売上登録中（小計後）の状態に戻っています。

決済端末（StarPay端末）

表示	エラー理由	対応方法
この端末でアプリを使用するにはBluetoothをONにする必要があります。	決済端末のBluetoothがOFFになっています。	「許可」をタッチしてBluetoothをONに設定してください。
CASIO Cashless Linkにこの端末の位置情報へのアクセスを許可しますか？	初回起動時に表示されるメッセージです。	「許可」をタッチしてONにしてください。
確認 接続できるレジが見つかりません。	レジとペアリングされていない場合に表示されます。	レジとペアリング設定を行ってください。
エラー StarPayアプリがインストールされていません。ネットスターズのヘルプデスクにお問い合わせください。カシオ計算機のレジと連動してお使いの点もあわせてお伝えください。	StarPayアプリがインストールされていないか、カシオ向けのStarPayアプリでない場合に表示されます。	ネットスターズヘルプデスクに連絡してください。
エラー レジとの通信でエラーが発生しました。決済処理は正常に完了しています。レジで決済端末と連動しない締め操作を行い、取引を完了してください。	StarPayアプリで決済処理は成功したが、レジとの通信エラーが発生した場合に表示されます。	レジは小計後の状態にあるので、「部門シフト」→「信」で連動しない締めを行いません。
エラー レジとの通信でエラーが発生しました。決済処理は正常に完了していません。メイン画面に戻り、再度レジの締め操作を行ってください。	StarPayアプリの決済処理が失敗した状態で、レジとの通信エラーが発生した場合に表示されます。	レジは小計後の状態にあるので、再度「信」キーで、連動処理を行いません。
エラー レジとの通信でエラーが発生しました。	レジとの通信でエラーが発生しました。	基本的には、レジ側もエラーになっている（＝小計後の状態）と想定されるため、レジ側で再度「信」キーによる連動締め処理を行ってください。 レジ側が「決済端末で操作します」と処理待ち表示のままになっている場合は、「強制解除」×2回で抜けてください。

お問い合わせ先

- レジ本体の操作方法や故障などに関するお問い合わせ
- Cashless Linkアプリの操作方法などに関するお問い合わせ

カシオレジスターお客様相談センター



0570-001166

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30（日・祝日・弊社指定休業日は除く）

- 決済端末本体の操作方法や故障などに関するお問い合わせ
- StarPayアプリの操作方法などに関するお問い合わせ
- 決済のご契約や入金など、決済サービスに関するお問い合わせ

ネットスターズ ヘルプデスク（※電話番号は、『StarPay 端末 ユーザーガイド』の巻末をご参照くだ

受付時間：年中無休 24 時間

CA1911-B

本マニュアルは 2019 年 11 月現在のものです。
改良の為、お断りなく内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。